

要保存

風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

横浜市立常盤台小学校 令和8年6月改定版

◎風水害の『警報』などが発令された場合

	状 況	学 校 の 対 応	連 絡 等
登 校 前	午前6時の段階で横浜市 北部または南部に 「暴風警報」 「大雪警報」 「暴風雪警報」 「大雨危険警報」 「土砂災害危険警報」 「特別警報」「降灰予報」 が発表継続中の場合	全市一斉に「 臨時に休校 」 ○当日の給食は全市一斉に中止 ○遠足・体験学習なども原則として延期・中止。 ただし、目的地に警報等が発表されておらず、出発を遅らせる等の措置により安全が確保される場合等は、学校の判断により実施する場合があります。	原則として 学校からの 連絡なし。
	横浜市内に 「暴風・大雪・暴風雪・大雨危険・土砂災害危険・特別警報」 ではない警報や注意報 が発表継続中の場合	原則的に「 通常授業、給食あり 」 ○各地域の状況により、各家庭で「登校させる」「登校させない」「遅れて登校する」等の判断をお願いします。	原則として 学校からの 連絡なし。
	大型台風の接近や、 大雪の影響などで 市内鉄道会社の計画運休 が判明した場合	全校一斉に「 臨時に休校 」	状況により、 適宜学校から 連絡あり。
登 校 後	登校後に「警報」が発表された場合	学校や地域の状況に応じて学校で対応を判断し 「 保護者による引き取り 」 「 一斉下校 」 ※引き渡しは、児童票の「家族状況」および「緊急連絡先」に記載されている親族の方にお名前のある方のみ	状況により、 適宜学校から 連絡あり。

◎震度5強以上の地震が発生した場合

登 校 前	横浜市内で1箇所でも 震度5強以上の地震 が発生した場合	原則として当日及び翌日は「 休校 」 (横浜市学校防災計画の改訂に伴い)	原則として学校 からの 連絡なし。
登 校 後	震度5強以上の地震 が発生した場合	自動的に「 保護者による引き取り 」 ○学校に留め置き、学校において保護者に引き渡します。 引き渡しは、児童票の「家族状況」および「緊急連絡先」に記載されている親族の方にお名前のある方のみ	原則として学校 からの 連絡なし。
	震度5弱以下の地震が発生し、学校周辺の交通機関の停止や停電等で子どもを安全に帰宅させられないと判断した場合	学校や地域の状況に応じて学校で対応を判断し、 「 保護者による引き取り 」 ※引き渡しは、児童票の「家族状況」および「緊急連絡先」に記載されている親族の方にお名前のある方のみ	状況により、 適宜学校から 連絡あり。

※Jアラートで神奈川県にも警報が出た場合、登校を見合わせ建物内で安全確保をしてください。

※南海トラフ地震に関する臨時情報により市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校となります。

※悪天候のため、ご家庭で判断して休んだり、遅れたりする場合は、「欠席」「遅刻」となりません。

必ず学校へ連絡をお願いします。

※「横浜市内に警報が発表されている場合」とは、「横浜市北部または南部」に警報が発表されている状態を指します。